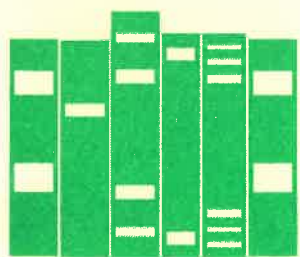


永福の本欄

2018/10



10月の特集



作家ファミリー



特集コーナー

作家ファミリー

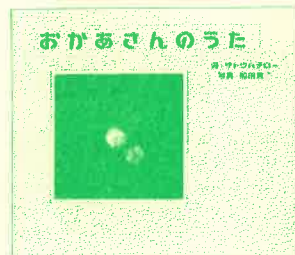


この親にしてこの子あり。才能は遺伝するものなのでしょうか？
今月は親子、兄弟、または夫婦で作家の本を集めてみました。
親子関係や家族関係、そして夫婦関係が、作家ならではの興味
深い視点で捉えられています。

『おかあさんのうた』

サトウハチロー／詩 前田真三／写真 講談社
請求記号:911.56サ
ISBN:4-06-266551-4

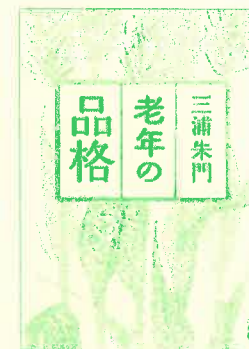
母への抒情的な詩を多く残した著者の代表的な作品を自然豊かな写真と共に綴った心温まる詩集。「八郎は冷酷な自己中心の人」と異母妹の作家佐藤愛子は述べているが(『「血脈」と私』／文藝春秋)、この作品は本来の著者の奥底にある母への愛が溢れ出しているのかもしれない。そんな思いで読むと感慨もひとしおだ。



『老年の品格』

三浦朱門／著 海竜社
請求記号:914.7ミウ
ISBN:978-4-7593-1165-5

著者が、人生の晩年にさしかかった頃、笑いについてつづったエッセイ集。その中には、作家である妻・曾野綾子さんとのユーモアあふれるやりとりも掲載。お二人が、日々、笑いのある暮らしをしていたのが伝わってきます。



『癌め』

江國滋／著 株式会社KADOKAWA
請求記号:911.36エ
ISBN:4-8291-7364-5

食道癌を宣告された日から、休むことなく詠み続けた闘病俳句集。亡くなるまでの半年あまりで詠んだ俳句の数は545句。立ち向かい絶望し、治療に転移に苦しみながらも作句を続けた表現への執念はすさまじく、遺した句のひとつひとつが、生々しく迫ってきます。

NO IMAGE

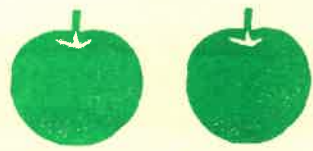
画像は
ありません

『夫・車谷長吉』

高橋順子／著 文藝春秋
請求記号:914.7タカ
ISBN:978-4-16-390647-8

直木賞作家・車谷長吉の妻であり詩人の著者による追悼記。長吉43歳、著者44歳の時に貰った長吉からの絵手紙に端を発する出会い。それから5年後の結婚。長吉の強迫神経症の発症。南半球一周やお遍路の旅。そして突然の死別までを、感情を抑えて淡々と記す。



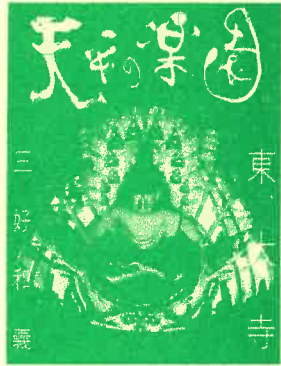


新着図書コーナー



『天平の楽園 東大寺』

三好和義／著 求龍堂
請求記号: 188. 3ミ
ISBN:978-4-7630-1817-5



「見えないものを見えるように写したいと願った。」神秘的な瞬間が収められた東大寺写真集。通常ではなかなか見られない自然の移り変わりや、天平時代より続く行法など、切り取られた一枚から不思議な時空間を堪能できる。さあ、天平の楽園へ！

『頼介伝 無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』

松原隆一郎／著 苦楽堂
請求記号: 281マ
ISBN:978-4-908087-08-0



一万冊の蔵書と祖父母の仏壇を収めるための書庫を阿佐ヶ谷に造るまでを記した『書庫を建てる』(堀部安嗣との共著、新潮社)の著者が、謎めいた出来事からたどり返す祖父・頼介の人生とは。無名の起業家の伝記にとどまらない、壮大なもうひとつの日本近現代史。

『台風についてわかっていること知らないこと』

筆保弘徳／編著(ほか) ベレ出版
請求記号: 451フ
ISBN:978-4-86064-555-7



毎年日本は、台風によって多くの被害を受けています。本書は、台風研究の最前線にいる6人の研究者によるそれぞれの解説で、台風発生の基本から、最新の研究まで幅広く学ぶことができます。6人の研究者達のリアルな研究生活などを綴ったコラムもおすすです。

『先生！バナナはおやつに含まれますか？』

法や契約書の読み方がわかるようになる本

中野友貴／著 第一法規
請求記号: 321ナ
ISBN:978-4-474-06261-0



ユニークなタイトルで目をひく本書。おやつバナナ問題を筆頭に誰もが身近に感じる事例を挙げながら、ルールというものを様々な角度からとらえ、どう解釈していくのかという思考プロセスを、楽しく学ぶことができます。ビジネスで役立つヒントも多数収録。

👧 えいふく イベント レポート 📝

9月1日 (土) 「ゆめパラダイス」

永福小学校にて行われた「ゆめパラダイス」に永福図書館も参加しました。永福南児童館が主催する毎年恒例のイベントです。子どもたちがお店屋さんやゲームのブースを出展したり、自治会の方がソースせんべいを出したりしました。永福図書館はリサイクル本を持っていき、参加した皆さんに好きな本を持って帰ってもらいました。永福図書館は図書館内でのイベントだけでなく、様々な施設へも出向いています。

9月10日 (月) ~ 13日 (木) 「特別整理休館」

今年も4日間休館し、資料の点検を行いました。図書館にある資料のバーコードを1冊1冊読みとっていき、蔵書数などを確認します。また、現代小説の棚の著者見出しを増やしたり、掲示物をきれいに更新したり、数日に及ぶ作業も行いました。



10月のスポット展示 10/5 (金) ~ 10/31 (水)

「たべもの よみもの ~ことばで味わう秋~」

“食欲の秋” 到来です！レシピ本やガイドブックの様な写真はないけれど、巧みな文章でその魅力を伝える食エッセイや食紀行には、また別の楽しさがあります。想像力をかきたてる、読んで味わう食の本を特集します。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

10月の休館日

10月4日(木)、18日(木)

<図書の順番予約機能のご案内>

順番予約とは／上・中・下巻や、1・2・3巻などに分かれている資料を、指定した順番通りに受け取ることができるサービスです。下巻が先に届くと困る…などの場合にお使ください。

※順番予約にすると、前の順番の資料が用意されるまで、次の順番の資料が在庫であっても用意されません。

※上下巻の本やシリーズ本ではないものは、順番予約にしないようにしてください。

予約方法／利用者用端末機 (OPAC) または図書館ホームページから予約する際に、二冊以上の資料を予約カートに入れ、順番にしたいものを選択し「順番予約へ」へ進みます。次のページで受け取り順を指定し申し込みます。

※既に予約中の資料を順番予約に変更することも可能です。

具体的な操作方法などは、図書館スタッフまでお問合せください。

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2018年10月号 (通巻255号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。